

## 根来山げんきの森だより 192号

根来山げんきの森倶楽部  
<http://genkinomori.jp/>

## 令和3年10月 作業日誌

## 巣箱の回収

11月7日開催の「巣箱作りと野鳥観察会」に向けて、設置されていた巣箱のうち約30個を事前回収しました。

回収用の道具を上手に使い、次々と回収しては無事巣立ったのか、途中放棄されたのかなどを記していきます。残念なことに明らかに巣立ったと思われる巣は少なく、途中で放棄され、ヤモリやナメクジの格好の寝床となった巣箱や空の巣箱、殻のみの卵が残された巣箱などが多数でした。ただ、見晴らしの良い場所では、落ち葉や苔などを使って、フカフカの見事な巣を作っていた巣箱もあり、ここから無事に巣立った鳥が、またこの森に戻ってくると良いなと思いました。

写真は、巣箱の上にオオルリが巣を作っていたものです（沢小屋にて）

オオルリはオープンな性格なのか、巣箱の中には作らず、森の石垣などにも巣作りしていたそうです。



## サネカズラ (マツブサ科)



落葉が始まり日当たりの良くなった森の木にからまるように艶のある美しい濃緑の葉がきらきら光っています。

これは、サネカズラ。台湾から本州関東地方まで分布する暖かい気候を好む常緑のツル植物です。

夏に咲く花もきれいですが、この植物の最も美しい季節は初冬。よく目立つ真っ赤な実を付けるのです。実の大きさは直径4cmほど。2cmほどの大きさに肥大した花托（花を支える軸の一部）を覆うように小さな果実がたくさんついた面白い姿をしています。

濃緑の葉と赤い実のコントラストが美しく、庭木や盆栽にも人気です。

種を蒔けばいくらでも苗木は育ちますが、雄雌別株なので雌株が育っても実はなりません。庭木として実を付ける株を育てる場合は雌株から採ったツルを挿し木にします。

葉やツルを採って水に浸けておくと樹液が溶け出して粘る水ができます。江戸時代まではちょんまげの形を整えるのにこれを使っていたそうです。もちろん、髪艶が良くなるので女性も使っており、僕の祖母（M41生まれ）が若い頃にはリンス代わりに使っていたと聞いたことがあります。髪結い職人にはなくてはならない植物だったようです。

この粘る水はネリと呼ばれる製紙用糊料（和紙を漉く時の水に混ぜた水糊）としても使われました。高野山で作られていた細川和紙には気温の高い夏はノリウツギのネリを、気温の低い冬にはこのサネカズラのネリを使い分けていたとのこと。

サネカズラは駐車場に沿ったバリアフリートレイル脇の灌木に絡みついています。





## 令和3年10月 作業日誌

活動日：令和3年10月17日 9:30～15:30  
 天気：雨のち曇 倶楽部員：43名

## 【枯れ木の処理】10:00～15:00

本日は遊歩道近くの安全確保・森の活性化・カシノナガキクイムシ被害の進行防止・景観の改善を目的として、枯れ木の倒木と再利用の為の処理を行いました。

午前中は6名で手づくりの森、バリアフリートレイル沿いのあじさい広場辺りの枯れたコナラを処理。大きな木の倒木には、来客者の安全を優先しながら作業、参加者の頑張りもあり、薪用・炭用の材料製造も効率よく進みました。

昼休みには作業中に見つけた《むべ》を木に登り4つ収穫、取り敢えず割ってみんなで分け、残りを近くの来客者にも試して頂いた。注むべ 郁子 <https://ja.wikipedia.org/wiki/ムベ> あけびの様相だが幾分短く丸みを帯び、熟れても割れない果実、アケビ科ムベ属。食べた感じはアケビより苦味が少なく、皮も美味ではないが食べることはできる。

午後は4名の追加参加にて、よりスピードアップで作業。



ふれあいの森内の遊歩道の枯れ木の処理を午前と同様に安全を確保しながら実施。途中、遊歩道横の大きなクヌギにオオスズメバチの一群を発見するも、食事のために集中している様子で作業中・来客者共に注意を促しただけで事故には至らなかった、一安心である。

夏が終わり過ぎし良い秋が思いきや一気に寒くなった今日この頃ではあるが、来場者に気持ちよく散歩してもらえ森になればと思う。

(椿 雅孝)

20年ぶりにヘルメットを新調しました。イメージを変えて新しいヘルメットはロイヤルブルー。

ヘルメットも年とともに劣化するようなので、伐採作業などに関わる可能性のある方は従来のヘルメットから取り換えるようにしてください。

また、新しく倶楽部員に加入されて、ヘルメットをまだ受け取っていない方も今月の作業日に受け取るようにしてください。きちんとヘルメットをかぶって安全な作業に努めましょう。(岡田 和久)



## 根来山げんきの森倶楽部の活動と催し

- 11月6日(土) 9:00～ 子ども昆虫採集秋キャンプ  
 13:00～ 自然観察会  
 17:00～ 運営会  
 7日(日) 9:30～ 野鳥観察・巣箱づくり  
 14日(日) 9:30～ 子ども昆虫調査隊  
 21日(日) 9:30～ 定例活動  
 27日(土) 9:30～ 竹細工同好会  
 13:00～ 木工同好会  
 27日(土) 9:30～ かくばん祭り  
 (旧和歌山県議会議事堂にて規模縮小で実施)  
 12月4日(土) 13:00～ 自然観察会  
 17:00～ 運営会  
 5日(日) 10:30～ オオムラサキ探検隊①  
 (座学とフィールドワーク)  
 19日(日) 9:30～ 定例活動  
 25日(土) 9:30～ 竹細工同好会  
 13:00～ 木工同好会  
 27日(月) 9:30～ 大掃除

12月28日(火)～1月6日(木)まで閉園

それぞれの活動のお問い合わせ、申込みは事務局または管理棟(Tel&FAX 0736-61-7233)まで。火曜定休日  
 事務局 E-mail: forest-o@ares.eonet.ne.jp

根来山げんきの森  
12月の催し

## 12/4(土) 自然観察会

初冬のげんきの森をインストラクターと一緒に観察しましょう。

日時：12月4日(土) 13時～15時

参加費：200円(小学生以上)

申し込み：当日でも結構です。管理棟へ。

## 昆虫調査隊員募集中：

基本的に子どもを中心に、その保護者と活動しています。活動日は奇数月の第2日曜日。昆虫の好きな方は参加してみてください。

## 倶楽部員募集中：

私たちと一緒に、森林公園の整備やいろいろな活動をする仲間を求めています。いつからでも入会できます。